

# 地中美術館 開館10周年



photo: Seichi Ohsawa

2004年7月18日に開館した地中美術館は、本日10周年を迎えました。美術館の外観にあたる瀬戸内海をのぞむ小高い丘は10年経った今、蔦や木々などが育ち、緑に覆われた、周囲の景観に溶け込んだ姿になっています。

地中美術館は、その名の通り建物の大半が地中に埋設された美術館です。クロード・モネ、ジェームズ・タレル、ウォルター・デ・マリアの3人の作家の作品のみを恒久的に設置しており、展示替えなどを行いません。作品は変わりませんが、季節や時間、光によって変化する表情を楽しむことができます。その様々な表情を楽しみに、今まで123万人の方が地中美術館を訪れました。

10年を迎える今日、ささやかながら記念式典を行い、地中美術館を設計した安藤忠雄氏やロゴをデザインした祖父江慎氏のメッセージをご紹介します。来館者には記念品を贈呈いたしました。当日来館したお客様、島民の方含め、多くの方に祝福していただきました。

今後、10周年を機に地中美術館のこれからを考えるシンポジウムなども予定しております。詳細は決定次第、お知らせいたします。

10周年を迎えた地中美術館を、これからもよろしく願いいたします。



10周年最初のお客様へ、ベネッセアートサイト直島副代表・福武財団事務局長の金代健次郎より記念品を贈呈。



朝一番にご来館くださったお客様、10年前から見守ってくださっている島の方々、そしてスタッフを交えての記念撮影。

## 取材に関する問い合わせ

ベネッセアートサイト直島 広報担当 / 占部、川浦

〒761-3110 香川県香川郡直島町850

Tel 087-892-2550 Fax 087-892-4466

E-mail [press@fukutake-artmuseum.jp](mailto:press@fukutake-artmuseum.jp)

<http://www.benesse-artsite.jp/>

Benesse  
Art Site  
Naoshima